

プロジェクトQ・第12章

若いクアルテット、シューベルトに挑戦する

「プロジェクトQ」は、若いクアルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるクアルテット振興プロジェクトです。これまでに、2001年度ベートーヴェン全曲(17曲/11組参加)、2002-2003年度バルトーク全曲(6曲/6組参加)、2005年度シューマン&ブラームス全曲(6曲/6組参加)、2006年度モーツァルト「ハイドン四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)、2007年度ベートーヴェン初期弦楽四重奏曲全曲(6曲/6組参加)、2008年度ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)、2009年度メンデルスゾーン全曲(7曲/7組参加)、2010年度ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲(5曲/5組参加)、2011年度ハイドンの「プロシヤ王四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)、2012年度ベートーヴェン後期弦楽四重奏曲全曲(6曲/6組参加)、2013年度ショスタコーヴィチ初期弦楽四重奏曲全曲(6曲/6組参加)を実施してきました。2014年度は珠玉の名曲を生み出した、シューベルトの弦楽四重奏曲に挑戦します。

今回の講師陣は、プロジェクトQの初年度から毎回ご出演いただいている東京クアルテットの盟友・原田幸一郎&原田禎夫。ヴァイ・ノヴァ弦楽四重奏団の創設者であり、パリ国立高等音楽院室内楽科の教授として多くの音楽家を育てたジャン・ムイエール、数々の国際コンクールで受賞しフランスのクアルテット界を担う期待の星、本年結成10周年のヴォーチェ弦楽四重奏団。そして、1803年に創設され世界最古の弦楽四重奏団として世界を魅了し続ける、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団。クアルテットの極意、シューベルト演奏における音楽観など日本の若い世代にこのマスタークラスを通してたくさんものを引き継いでくれることでしょう。

参加するのは、桐朋学園大学、東京音楽大学、東京藝術大学の在校生または卒業生らによる20歳前後のメンバーによる若いクアルテットたち。将来性溢れる6組の若いクアルテットたちは、10月より公開マスタークラスを受講、翌年1月のトライアル・コンサートで試演、2月7日にシューベルト弦楽四重奏曲演奏会でその成果を発表致します。次世代を担う若いクアルテットたちの挑戦にどうぞご期待ください。

公開マスタークラス

- ①10月06日(月)17:00-21:00 講師:ジャン・ムイエール
- ②11月10日(月)17:00-21:00 講師:ゲヴァントハウス弦楽四重奏団
- ③11月12日(水)18:00-21:50 講師:原田幸一郎&原田禎夫
- ④11月27日(木)13:00-18:00 講師:ヴォーチェ弦楽四重奏団

会場:上野学園 エオリアンホール(10/6、11/10、11/27)
上野学園 石橋メモリアルホール(11/12)

一般:各回500円(当日払い)/学生:無料(当日、学生証をご持参ください)
要整理券(自由席)/事前申込制

〈公開マスタークラス整理券申込方法〉

お申込みは下記必要事項①氏名②住所③電話番号④希望日⑤公演名を seiriken@tvu.co.jp までお送りください。折返し整理券を返信致します。本人名義の申込のみ有効。整理券は1公演1名様ごとに発行いたします。定員になり次第、または公演1週間前で締め切ります。メールでのお申込みが不可能な場合は下記テレビマンユニオンまでご連絡下さい。スケジュール、受講生(裏面参照)等の詳細は決まり次第下記テレビマンユニオンのホームページにて発表いたします。

～お知らせ～

平素よりプロジェクトQにご支援を賜り誠にありがとうございます。これまでプロジェクトQは公開マスタークラスを無料とさせていただいておりましたが、今年度の開催につきましては、運営資金の調達が厳しく、一般のお客様には公開マスタークラスの聴講料をご負担していただくことになってまいりました。なお学生の皆さまには引き続き無料で聴講していただけます。プロジェクトQの趣旨をご理解いただき、何卒ご協力賜りますよう、謹んでお願いを申し上げます。